

(仮称) 滋賀県立高等専門学校 最適県有地の選定について

【概要】

(仮称) 滋賀県立高等専門学校の立地選定のプロセスとして、「(仮称) 滋賀県立高等専門学校用地選定基準」(令和4年(2022年)5月18日公表)に基づき、県有地の中から最適なものを選定したので報告する。

(立地選定手順)

5月18日(水) 総務・企画・公室常任委員会 (用地選定基準の報告)

6月8日(水) 総務・企画・公室常任委員会 (最適県有地の報告)

市町提案地の募集 (~7月初めを予定)

7月 最適県有地と市町提案地の比較検討

8月 設置場所の決定

【最適県有地の選定経過】

STEP1 最低要件による絞り込み

- ① 20,000 m²以上の土地であること
- ② 用地取得済であること (または速やかな用地利用が確実であること)
(県有地のため、全土地該当)
- ③ 法令上、高専の設置が可能な土地であること
- ④ 「災害レッドゾーン」および「災害イエローゾーン」に該当しないこと

●STEP 1 (最低要件) を満たす土地は次の6か所

1. 旧長浜北高校跡	長浜市山階町	更地	44,339 m ²
2. 県大敷地内	彦根市八坂町	駐車場、空き地	約 25,000 m ²
3. 旧野洲川	野洲市市三宅	林	43,178 m ²
4. 旧しゃくなげ園	日野町小御門	更地	20,451 m ²
5. 旧農技センター	長浜市木之本町	建物、農地	25,867 m ²
6. 旧リゲインハウス用地	東近江市大森	山林	148,892 m ²

STEP2 設置場所選定の要件による比較検討

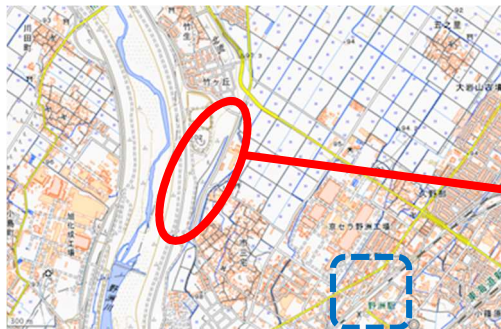
要件 (配点)	校地 (60)	交通 (60)	周辺 (60)	連携 (60)	総合 (30)	コスト	合計 (270)	特徴
旧長浜北高校跡	48	17	43	26	5	0	139	◎校地形状良 ×交通アクセス
県大敷地内	19	20	48	40	5	14	146	◎連携良 ×交通アクセス、校地
旧野洲川	34	48	41	22	10	-4	151	◎交通アクセス ○バランス △校地
旧しゃくなげ園	30	16	33	11	0	0	90	全体平均以下
旧農技センター	28	19	34	8	0	-4	85	全体平均以下
旧リゲインハウス用地	45	16	39	5	0	-100	5	全体平均以下
平均	34.0	22.7	39.7	18.7				

総合点 今回は、各項目のバランスを考慮した 10 点満点で加点
(次回は、市町提案等も踏まえ、30 点満点で加点)

- ・全体が平均以下 : 0 点
- ・全体が平均以上かつ平均以下の項目あり : 5 点
- ・全体が平均以上かつ平均以下の項目なし : 10 点

【最適県有地の選定結果】

旧野洲川（野洲市市三宅）とする。



地理院地図より作成

- ・交通アクセスに優れ、全国の高専の空白地帯を埋める位置に立地することから、県内各地をはじめ、県外からの通学生も期待できる。
- ・また、周辺にはグローバル展開を図る事業所が立地し、それらの企業の教育面の協力や技術者同士の交流などにより、先端的な学びの成果の県内全域への波及が期待できる。
- ・一方で、細長い形状の校地は設計・建築上の制約条件となるおそれがあり、校内での移動時間への影響などが懸念される。

なお、今回の選定結果にかかわらず、県有地を含めた市町からの追加的な提案を認める

例：県有地の横の市町有地・民有地と一体となった提案

県有地付近の市町有施設の活用提案

県有地での学校運営に関する市町独自の支援、経済界の支援 等